

令和3年度事業報告

認定こども園 花園

1. 教育・保育の質の向上

① カンファレンスの活用

職員の不適切な関わりに保護者からご意見を頂く。全職員で「人権擁護」について研修し、職員一人一人がチェックリストを用い自分の行動を振り返った。子どもの人権擁護について次年度にも課題を挙げ、教育保育の質の向上に努めていく。

② 研究テーマ:『発達段階に応じた健康・体力作り』

子どもの姿を見取り、発達や興味に沿った遊びを取り入れていくことで、体を動かすことの楽しさや身のこなし方、諦めないで挑戦する気持ちが身についた。保護者にもICTを利用し、発信していくことができた。

2. 労働生産性の向上

① ICTを導入し、業務の効率化及び業務の負担軽減を図る。

7月1日よりICT(コドモン)を導入する。保護者には全ての機能を入れるのではなく、欠席連絡やメール等の簡単な機能を使用し慣れていってもらった。手書きの文章が、今日の保育内容とともに写真や動画を併せて発信することで保護者の好感触を得る。それが職員のモチベーションアップに繋がった。職員は使い方に慣れるまで時間はかかっているが、今後の業務負担軽減へ期待すると共に子どもへじっくりと関わられるようにしていきたい。

3. 人材確保への取り組み

① 離職防止

話しやすい雰囲気努め、悩んでいた若手職員の気持ちを受け止め離職を止めることができた。

おやつ定期便「たびスル」を導入し、職員から休憩時のリラックスアイテムとして喜ばれた。

② 潜在保育士への求人

採用活動や、採用に伴う発信をすることが出来なかったのも、webを活用し、発信していきたい。

4. 災害への対応強化に向けた取り組み

計画で予定していた引き渡し訓練は、今年もコロナ禍の理由から実施することが出来なかった。マニュアルは見直し、2度の水害避難訓練を行うことができた。